

PERFECT  
SERIES 

パーフェクトシリーズ<sup>®</sup>

ターペン可溶1液ラジカル制御形  
ハイブリッド高耐候性屋根用塗料

# ファイン パーフェクトルーフ

*FINE PERFECT ROOF*



住宅



集合住宅



商業施設



工場・倉庫



学校・公共施設



リフォーム

Merit

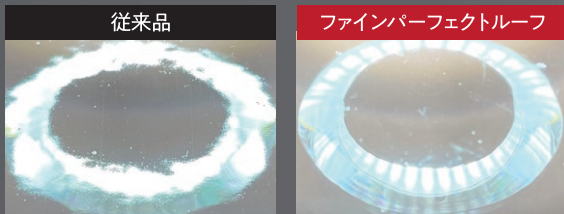
## 高い技術に裏付けされた

# 7つの特長

### Merit 1 高級感のあるつや

最先端テクノロジーにより、当社1液屋根用塗料最高レベルの高光沢を実現。

■塗膜表面の様子

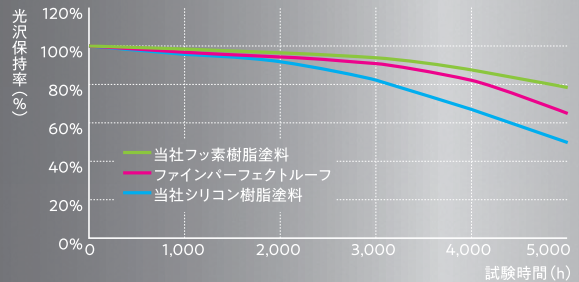


顕微鏡ライトの反射を撮影、従来品と比べ最先端テクノロジーにより美しいつやを実現します。

### Merit 2 紫外線に強い

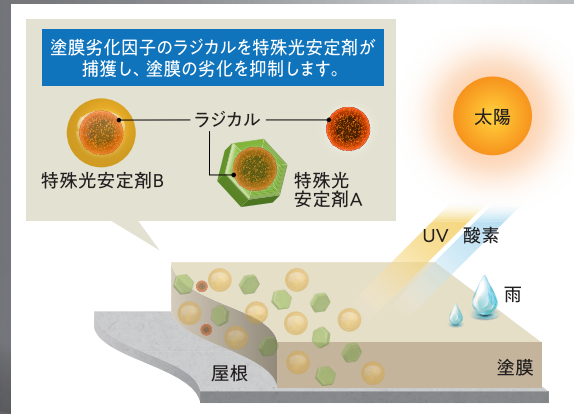
ラジカル制御技術によりシリコンを超える耐候性を実現、長期間美しさを保ちます。

■促進耐候性試験:キセノンランプ試験法



### Merit 3 強靱な塗膜

積雪や滑雪等に対して、すぐれた耐久性を発揮します。

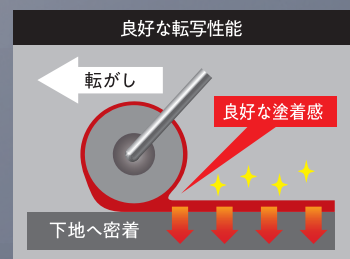


### Merit 4 防藻・防かび

藻やかびの発生を抑制し、屋根の美観を維持します。

### Merit 5 優れた作業性

硬化剤を入れる手間や残ネタのムダがない便利な1液タイプです。塗装時の下地への塗着性(転写性)が良好で、作業性に優れます。



### Merit 6 優れた乾燥性

速乾タイプなので低温時期(10℃前後)でも高い作業性、光沢感が得られます。さらに1液ルーフ低温用硬化促進剤を用いることで、ブラッシングリスクを低減できます。

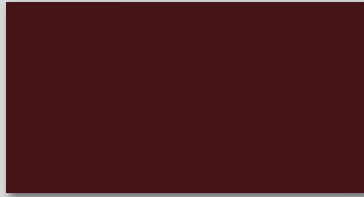
### Merit 7 幅広い下地適性

トタン屋根だけでなく、住宅用化粧スレート屋根にも塗装可能です。

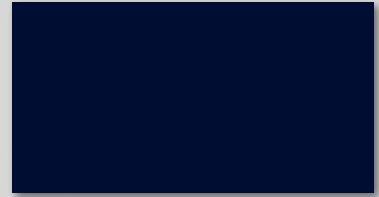
## 標準色9色



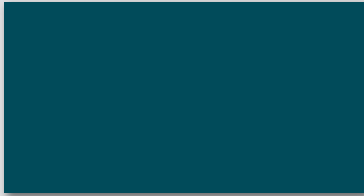
サニーレッド



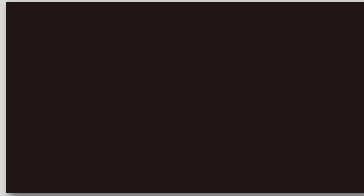
コーヒーブラウン



エンペラーブルー



セルリアンブルー



チョコレート(N)



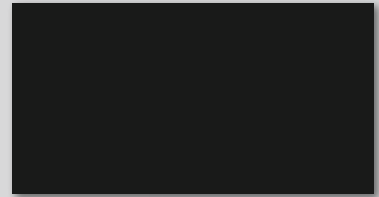
アイビー



モスグリーンS



ブラック



ノアール

※色は印刷のため近似色です。 ※色相については、ルーフペイントシリーズ色見本帳をご用意しておりますので、そちらをご覧ください。

## 塗装仕様

下塗り塗料を選ぶことで鋼板・スレート屋根の両方に対応可能です。

標準塗装仕様(塗り替え)

■鋼板屋根・トタン屋根 塗り替え

工程	製品名	塗り回数	使用量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗り重ね乾燥時間 (23℃)	希釈剤	希釈率 (%)	塗装方法
下地調整	膨れたり、割れたり、浮いている劣化塗膜、さび、付着物などの周辺をワイヤーブラシ、ケレン棒などで除去する。溶接部のさびは、電動工具で除去する。油脂分、水分は溶剤ふきを行い清浄な面とする。						
下塗り	ニッペハイボンルーフェクロ または ニッペ1液ハイボンファインデクロ*1	1	0.13~0.15	4時間以上 7日以内	塗料用 シンナーA	5~10	はけ、ウールローラー
上塗り	ファインパーフェクトルーフ*2	2	0.12~0.14	4時間以上	塗料用 シンナーA	10~20	はけ、ウールローラー エアレススプレー

注) 上記の各数値は、すべて標準のものです。被塗物の形状、種類、素地の状態、気象条件、施工条件などによりそれぞれ多少の幅を生じることがあります。

注) 塗料の塗り重ねは所定の塗り重ね乾燥時間をまもってください。(縮み、割れ、乾燥不良、付着不良などが起こります)

※1 下塗りにはハイボンファインプライマーIIやニッペ エスパーワンエースもご使用いただけます。

※2 ファインパーフェクトルーフには1液ルーフ低温硬化促進剤もご使用いただけます。

1液ルーフ低温硬化促進剤は、5℃~15℃の低温時に1時間で使い切れる量を調整してご使用ください。

■住宅用化粧スレート屋根、波形スレート屋根 塗り替え

工程	製品名	塗り回数	使用量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗り重ね乾燥時間 (23℃)	希釈剤	希釈率 (%)	塗装方法
下地調整	ごみ、ほこり、かび、こけ、藻など、付着物は入念に除去する。素地に近づけ 9.8MPa(=100kgf/cm <sup>2</sup> )以上の高圧水流が望ましいが、高圧水洗ができない場合はホースで水を流しながら金属ワイヤブラシなどを用いて清掃する。水洗い後は翌日まで乾燥させる。旧塗膜がある場合は、浮いたり、割れたり、膨れたりしている劣化塗膜、露出している着色セメント層を入念に除去する。十分に付着している塗膜は残してよい。						
下塗り	2液	1~2*1	0.16~0.20	4時間以上7日以内*2	無希釈*3	-	はけ、ウールローラー エアレススプレー
	2液		0.15~0.30	4時間以上5日以内*2			
	1液		0.15~0.30	3時間以上7日以内*2			
	1液		0.15~0.30	4時間以上5日以内*2			
上塗り	ファインパーフェクトルーフ	2*1	0.15~0.18	4時間以上	塗料用 シンナーA	10~20	はけ、ウールローラー エアレススプレー
縁切り	水切り部で化粧スレートの上下の重なり部分が塗料でつまっている箇所は縁切りを行う。						

注) 上記の各数値は、すべて標準のものです。被塗物の形状、種類、素地の状態、気象条件、施工条件などによりそれぞれ多少の幅を生じることがあります。

注) 旧塗膜は、健全な状態であることを想定しています。

注) 下塗りにはファインパーフェクトシーラーもご使用いただけます。シーラーの適用についての詳細な仕様については、別途「スレート屋根用塗装シリーズ」のカタログをご覧ください。

※1 シーラーは、ぬれ感が出るまでを目安にしてください。素地への吸い込み箇所がある場合は、その部分を増し塗りしてください。また、シーラー乾燥後ガムテープで基材のはがれかたをチェックし、はがれなどがある場合は再度シーラーを塗付してください。

※2 「ニッペファイン浸透造膜シーラー」「ニッペファイン浸透シーラー(透明/ホワイト)」「ニッペ1液ベストシーラー」「ニッペファインパーフェクトベスト強化シーラー」は、高温下では硬化反応が著しく速まります。高温時の施工では、上塗りを3日以内に塗り重ねてください。

※3 少しでも希釈すると付着性が低下します。

※4 吸いこみが少ない素地や下地の場合には、乾燥不足による縮みや膨れが起こる可能性がありますので、各工程の乾燥時間は十分長めにとってください。

# ファインパーフェクトルーフ

## 製品体系

塗料名	ファインパーフェクトルーフ	容量	14kg
系統	ターベン可溶1液ラジカル制御形ハイブリッド高耐候性屋根用塗料	色相	9色
		つや	つや有り

※色相については、色見本帳をご用意していますのでご覧ください。

## 適用下地

●鋼板屋根 ●トタン屋根 ●住宅用化粧スレート屋根 ●波形スレート屋根

## 施工上の注意事項 (他の製品の詳細な内容については、各製品の製品使用説明書などにてご確認ください)

### ○鋼板屋根、トタン屋根 塗り替え

- 昼夜の温度差が激しい時期や、山間部など夜露の早く降りる地域では、結露によるつや引け現象が起こりやすいため、早めに塗装を終えて十分に乾燥時間を確保してください。塗装後早期に結露の影響を受ける光沢低下や膨れ、割れ、はく離の原因になります。
- なみがたトタンの山の部分やトタン板の継ぎ目、折り曲げ部分は、膜が薄くなりがちです。先に拾い塗りするのが長持ちさせるコツです。
- トタン素地が見えている所、さびの生じている所はケレン後、必ずさび止め塗料を塗装してください。使用できるさび止め塗料については、各塗装仕様書をご参照ください。
- 塩ビ鋼板の上の塗装は、避けてください。ただし、経年でつやが引けているような塩ビ鋼板に対しては、変性エポキシ樹脂プライマーを下塗りを使用することで塗装できる場合があります。詳細は事前にご相談ください。
- 積雪の荷重を最も受けやすい軒先の部分、瓦棒の凸部にこすり付けるように増し塗りを行ってください。
- 塗り替え後は、滑雪性がよくなる場合があります。積雪時にまとまった雪が落ちる可能性がありますのでご注意ください。
- さびは、ワイヤブラシ・サンドペーパーなどで入念に除去し、膨れ・割れの発生にも注意し、十分なケレンを行ってください。

### ○住宅用化粧スレート屋根、波形スレート屋根 塗り替え

- 水切り部で屋根材の重なり部分に塗料が付着し詰まっていると、漏水の原因になります。皮すき、ケレン棒、カッターなどを用いて溜まった塗料を除去する縁切りを行ってください。
- 下地調整が不十分だと塗膜はく離の原因となったり、光沢が出ないなどの仕上がりに不良になる場合があります。塗り替えでは必ず素地に近づけ9.8MPa(=100kgf/cm<sup>2</sup>)以上の高圧水洗が金属ワイヤブラシなどによるケレン後、水洗いを実施し、付着物、劣化塗膜や基材の劣化物を十分に除去してください。
- 経年劣化や下地の劣化が著しい場合は、「ニッペファイン浸透膜シーラー」、「ニッペファインパーフェクトベスト強化シーラー」をご使用ください。
- 粘土瓦(いぶい瓦、釉薬瓦など)には使用しないでください。なお、洋風コンクリート瓦については、最寄りの営業所にご相談ください。
- 下塗り乾燥後、ガムテープで基材のはく離がないかチェックし、はく離がある場合は、再度下塗りを塗付してください。
- 無石綿スレート板に塗装すると反りやクラックが発生する可能性があります。

### ○共通

- 水洗い後は、1日以上乾燥させてください。また素材表面が雨、露などで濡れている場合は、十分に乾燥するまで塗装しないでください。(光沢低下、膨れ、割れ、はく離の原因となります。)
- 塗装場所の気温が5℃未満、もしくは湿度85%以上である場合、または換気が十分でなく結露が考えられる場合、塗装は避けてください。
- 塗り重ねは規定の塗り重ね乾燥時間をまもってください。硬化が不十分な場合は、塗料用シンナーで再溶解するおそれがあります。
- 十分な塗膜性能を確保するため、規定の使用量をおまもりください。

## 乾燥時間

塗装場所の気温	5~10℃	23℃	30℃
指触乾燥	90分	40分	30分
塗り重ね乾燥	6時間以上	4時間以上	4時間以上

※乾燥時間は目安です。使用量、通風、湿度および素地の状態によって異なります。

## 用途

●戸建住宅 ●各種工場 ●体育館 ●公共施設 の屋根面

- ごみ・ほこり・砂・油・樹液などは、塗装前に水洗い、溶剤拭きなどで十分に除去し、乾燥した清潔な面にしてください。
- 所定のシンナー以外を使用したり、薄めすぎるとつや引けやダシ、かぶり不良などをきたす原因になりますので、必ず所定のシンナーおよび希釈率をまもってください。
- 異なる色相を塗り重ねる場合(例:1回目の上塗りを塗装してから、別な色相でラインや帯などを塗装する場合など)2回目の上塗りが1回目の上塗りを傷つけてラインや帯などが変色(ブリード)によりする場合がありますのでご注意ください。
- 旧塗膜に発生した藻・かびは、洗浄などで必ず除去し、清潔な面としてください。付着阻害をおこなっておそれがあります。
- 改修工事にご使用の場合は、旧塗膜の種類によっては溶剤などの影響により、旧塗膜を傷し溶剤膨れや縮みなどの異常が発生する場合がありますので、旧塗膜の種類をご確認のうえ、塗装仕様をご確認ください。
- 屋外の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
- 塗装時および塗料の取り扱い時は、換気を十分にを行い、火気厳禁にしてください。
- 飛散防止のため必ず養生を行ってください。
- 薄めすぎは隠れ力不足、仕上がりに不良などが起こるため規定範囲を超えて希釈しないでください。
- 大面積の塗装では補修部分が目立つことがあります。使用塗料のロットは必ず控えておき、補修の際は塗料ロット、希釈率、および補修方法などの条件を同一にしてください。
- はけ塗り仕上げとローラー仕上げが混在する場合、使用量、表面肌が異なるため若干の色相差がでますので、はけ塗りの部分は希釈を少なくして塗装してください。
- ローラー塗りの場合、ローラー目は同一方向に揃えるように仕上げてください。ローラー目により、色相や仕上がりに感がある場合があります。
- 塗り方法により色相が多少変化する場合がありますので、ローラー塗りはできる限り入り期まで入れてください。
- 汚れ、さびなどにより補修塗りが必要な場合があります。使用塗料のロットは必ず控えておき、補修の際は塗料ロット、希釈率、および補修方法などの塗装条件を同一にしてください。
- 塗装面以外に付着した場合は、乾燥するまでにラッカーシンナーまたは塗料用シンナーで洗い落としてください。
- ローラー、はけなどは、ほかの塗料での塗装に使用すると、はじきなどが発生するおそれがありますので、十分に洗浄するか、専用でご使用ください。
- 塗料は内容物が均一になるようによくかき混ぜてください。特につや調整剤では、つや消し剤が沈降している場合がありますので、かき混ぜ機を用いて底の沈降物を十分にかき混ぜてください。
- 開封後は一度に使い切ってください。やむを得ず保管する場合は密栓してから冷暗所で保存し、速やかに使い切ってください。
- 塗料漏洩の原因になりますので、保管・運搬時に容器を横倒しにしないでください。
- 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

## 安全衛生上の注意事項「ファインパーフェクトルーフ コーヒーブラウン」

### 横倒禁止

- 使用前に取扱説明書を入手すること。
- 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- 熱、高温のもの、火気、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
- 容器を密閉しておくこと。
- 容器を接地しアースをすること。
- 防塵型の電気機器/換気装置/照明機器を使用すること。
- 火花を発生させない工具を使用すること。
- 静電気放電に対する措置を講ずること。
- 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- 取扱後は、手洗いおよびうがいを十分にすること。
- この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないこと。
- 環境への放出を避けること。
- 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- 本来の用途以外に使用しないこと。
- 気分が悪い時は、医師の診察/手当を受けること。
- 特別な処置が必要である。
- 口をすすぐこと。
- 漏出物を回収すること。
- ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察/手当を受けること。
- 皮膚刺激が生じた場合: 医師の診察/手当を受けること。

- 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
- 火災の場合: 消火するために適切な手段を使用すること。
- 皮膚又は髪に付着した場合は、直ちに、汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水又はシャワーで洗うこと。
- 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
25. 容器からこぼれた時には、布で拭き取って水を張った容器に保管すること。
26. 施錠して保管すること。
27. 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
28. 直射日光や水濡れは厳禁。
29. 塗料等の缶の積み重ねは3段までとする。
30. 内容物/容器を国際、国、都道府県又は市町村の規則に従って産業廃棄物として廃棄すること。
31. 塗料、塗料容器、塗装具を廃棄する時には、産業廃棄物として処理すること。容器、塗装具などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがあるため、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼すること。

※上記の表示は一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。  
■本製品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。

### 危険



### 危険有害性情報

引火性液体及び蒸気/皮膚刺激/発がんのおそれの疑い/生殖能又は胎児への悪影響のおそれ/臓器の障害のおそれ/長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ/長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

## 日本ペイント株式会社

北海道支店 ☎011-370-3101 近畿支店 ☎06-6455-9608  
東北支店 ☎022-232-6712 中国支店 ☎082-281-2180  
関東支店 ☎03-5479-3614 四国支店 ☎0877-56-2346  
北関東信越支店 ☎03-5479-3614 九州支店 ☎092-751-9861  
中部支店 ☎052-461-1960

※本カタログの内容については、予告なしに変更する場合がございますのであらかじめご了承ください。  
※本カタログ中の製品名・会社名は、日本ペイントホールディングス株式会社または日本ペイント株式会社・その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。  
※©Copyright 2022 NIPPON PAINT Co., Ltd All rights reserved.  
●日本ペイントホームページ <https://www.nipponpaint.co.jp/>

カタログNo.

NP-Z141

TY220410T  
2022年4月現在